

## 選挙と投票率

県内の各種選挙の投票率は全体で40%から50%台という低いレベルまで下がっており、特に若者の投票率は低く、20代は30%前後にとどまっています。

また、令和7年(2025年)に実施された参議院議員通常選挙では、静岡県内の10代(18歳・19歳)の投票率は46.58%と、全年代で最も低くなっています。(下の年代別投票率グラフを参照)

少子高齢化の中、数少ない若者の声を政治に届けるにはこれで十分でしょうか？

令和4年度(2022年)から高等学校の必修科目に「公共」が新設されるなど、皆さんには、多様化していく社会の主役となって、活躍していくことが期待されています。

今のうちからニュースなどで政治や選挙の情報をキャッチし、自分の考えを持つように心がけましょう。

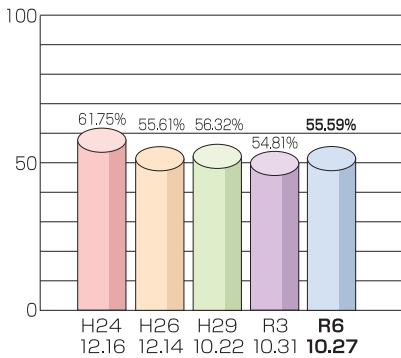


一票の力は、小さくない。

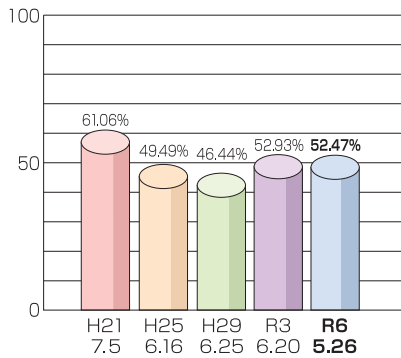
### 最近の投票率の推移(県内)

衆議院議員総選挙

(小選挙区)

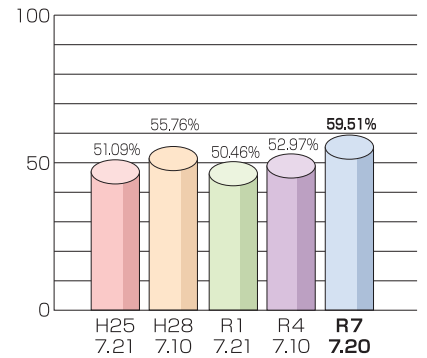


県知事選挙

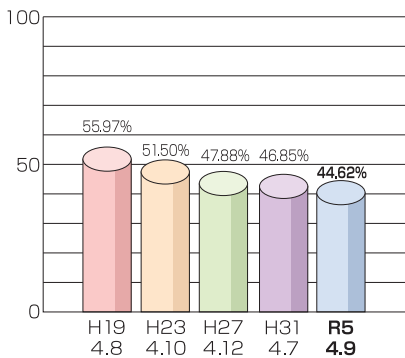


参議院議員通常選挙

(選挙区)



県議会議員選挙



参議院議員通常選挙(選挙区) 静岡県の年代別投票率

(注) 抽出調査による数値のため、実際の投票率との誤差がある。

